

もう悩まない！  
小受願書  
らくらく攻略  
レポート

9つのワーク付き

レポートに掲載され内容を許可なく転載・公開することを禁じます。

## ●はじめに

### 【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。

下記の点にご注意いただきご利用ください。

このレポートの著作権は作成者に属します。  
著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

## ●ごあいさつ

こんにちは！あやです。

この度はレポートを開いていただき、ありがとうございます。  
私は主にTwitterやYouTube、無料メールマガジンで小学校受験の情報を発信しています。

そして今年から幼児教室（在校生ママが多い！が宣伝文句なアルファベット三文字の怪しいところじゃないです笑）に勤め、先生業もさせてもらっています。

そんなわけで、私の元にはTwitterのDMや無料メールマガジンの返信等で日々いろんなご質問が届くのですが、中でも【願書】に関するご質問がとっても多いです。

ただその質問の内容って……

- ・ 願書を提出する際の封筒は茶で大丈夫ですか？白の方がいいですか？
- ・ 封筒に書く「願書在中」の文字は赤色で問題ないですか？
- ・ 記入した願書はそのまま封筒に入れてしまっていていいですか？それともクリップ止めが必要ですか？

という細かい部分がほとんどなんですよね。

正直なお話……どっちでもいいです。

それよりも大切なのが、願書に書かれている内容。

お子様に将来どのように育てたいのか  
そのために家庭でしていることは何なのか

をはじめ、

志望校のどこに惹かれているのか  
なぜ志望校でなければならないのか

が、しっかり書けてますか？

多大なお金と時間を使ってお子様の成長のために日夜努力を重ねているのに、願書は面倒くさくて後回し。  
出願間際に連日徹夜してやっと書き上げる...なんてご家庭、実は結構あります。

お子様がお教室で上位にいるから大丈夫？  
模試で常に合格圏内にいるから大丈夫？

そんなわけありません。

ちょっと思い出してほしいんですが、小学校受験の合否ってお子様の実力で決まるんではたっけ？

違いますよね。

小学校受験の合否は【家庭力】で決まります。

そしてその【家庭力】は、親の面接がある学校の場合は、面接と願書。  
親の面接がない学校であれば、願書を通して家庭を見ており、その重要度は増します。

ちなみに私立小最難関の某KY舎は毎年1,500名以上の出願がありますが、全て舎長が目を通していきますよ。

国立小も同様に、願書はもちろんのこと、アンケート、作文等保護者からの提出物は必ず読まれていると思って間違いありません。

でも大丈夫です！

そんな方のために、今回改めて「もう悩まない！願書らくらく攻略レポート【9つのワーク付き】」を作成しました。

…  
…  
…

とその前に、とても大切な話をします。

これから本編に突入しますが、

「あ、それ知ってるよー！！」

というものもあると思います。

でも「知ってる」とか「聞いたことある」という認識は全て一度思い切って捨ててください。

というのも、私たちの脳は

自分が必要だと思っているもの  
自分が見ようとしているもの

しか認識できないからです。

例えば、同じドラマや映画を見ても人によって覚えているところが違うことってありますよね。

また、同じ参考書で勉強しても理解度が異なる場合もありますよね。

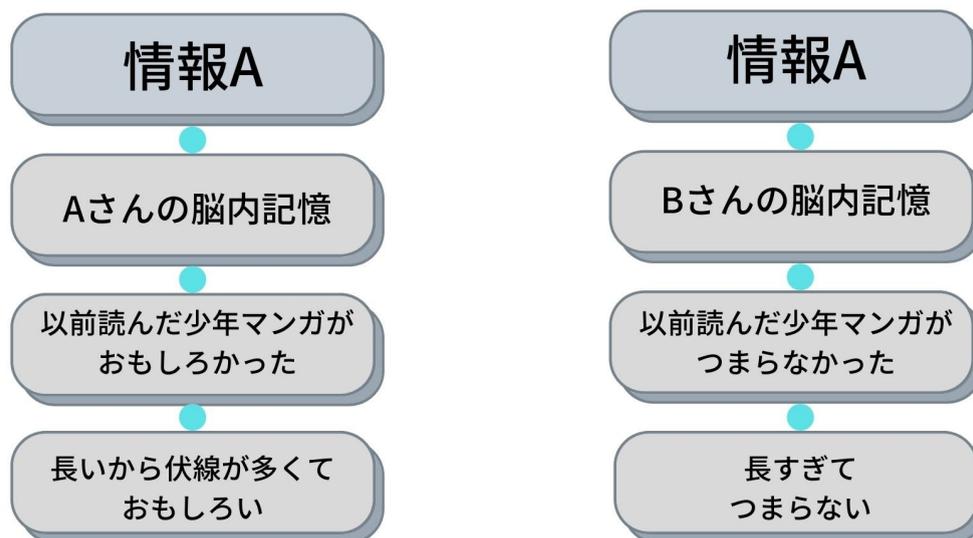
どちらも「記憶」が原因です。

私たちの脳は「記憶」というフィルターを通して物事を見えています。

ゆえにこれから入れ込もうとする知識に対する「記憶」が多ければ多いほど理解度が低くなってしまうことがあるんです。

下の図をご覧ください。

### 例:ワンピースを読んだ時



人気アニメの「ワンピース」がおもしろいという人とつまらないという人がいるのも、記憶フィルターが影響しています。

私たちは無意識に記憶に基づいて判断しています。

このことを認識した上で、まっさらな状態で読み進めてワークに取り組んでみてください。

前置きが長くなりましたが、 それでは本編に入っていきます。

## Lesson1

### こうしてバレル！願書で家庭が透けて見える理由

---

願書なんて読まれてるかすらよくわからないし、ネットに落ちてる例文や参考書籍ベースにそれっぽく書いておけば問題ないでしょ！  
なんて思ってる人は、私のメルマガ読者さんにはいないと思います。

ただ小学校受験に向かうスタンスは人それぞれなので、中にはいるんですよ笑。

そういう舐めてる人も。

例えば、願書に記載する家庭の教育方針で

「私共の家庭では相手の立場を思いやり行動することを大切にしております。そのため週末は家族で定期的にゴミ拾いのボランティアに参加しています」

と書いたとします。

しかし、その時の文字が読めるギリギリのサイズで書かれていたり、読みやすいように楷書で書かれていない場合、どうでしょう。

「え？相手の立場を思いやるんじゃなかったの？」

って思いますよね。

表面的にちゃんとした家庭を装っても**普段の行動や思考がこのように文章を通して透けて見えてしまう**ことは覚えておいてください。

## Lesson2

### 学校が願書で確認していること

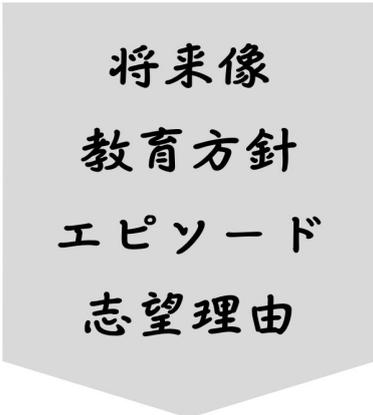
---

「願書は志望校へのラブレター」なんて言われることもあります。そのため、とにかく熱い想いを伝えればいいと勘違いされている方も多いです。しかし、願書は想いを伝えるだけのものではありません。

願書で学校側が確認しているのは、主に次の3つです。

- ・ 学校への志望度と理解度
  - 志望校の教育内容を理解しているか。  
名声や環境、カリキュラムなどの表面的なものだけではなく、お子様の成長を考えた上で志望しているか。
- ・ 家庭の様子と志願者（お子様の様子）
  - 子育ての方針として家庭で大切にしていることは何か。  
お子様がどのように育っていて、親がその成長をどのようにサポートしているか
- ・ 家庭の常識や知性
  - 願書では構成や文章表現、文体などから知性や常識も見られます。

#### 【願書の基本構成例】



将来像  
教育方針  
エピソード  
志望理由

## Lesson3

### 願書をスムーズに書くためのワークシート

願書を書くためには事前にご家庭での準備が必要です。  
表面的なものにならないよう、まずは土台となる家庭分析から行っていきましょう。

このワークシートでは、お子様やご家庭、ご両親の価値観や行動、これまでの経験などを整理していき、それぞれのアピールポイントを可視化していきます。

#### ◆ワークシートを有効的なものにするためのポイント

- ・ 漠然ときれいな言葉にまとめようとする必要はありません
- ・ より具体的に書くことを意識しましょう
- ・ 内容の良し悪しよりもオリジナリティの方が大切です

これからご紹介するワークシートの観点を整理することにより、願書や面接のクオリティに差が出てきます。

ご家庭でよく話し合い、考えをまとめていってください。

なかには言語化しにくいものも出てきます。

その場合は、キーワードや箇条書きで記入してもらって大丈夫です。

まずは思いつくままできる限り多く書き出し、それから絞り込んでいく方法でも問題ありません。

最後に、スムーズにワークシートへの記入を進めるためにも、以下の基本スタンスを守って実りのある時間にしていただければ幸いです。

☆相手の意見は否定しません

☆相手の話は最後まで聞きましょう

☆お互い褒める、労う姿勢を大切にしましょう

☆正解はありませんので、相手を説得する必要はありません

☆考えが異なる場合はその理由も聞いてみましょう

## Lesson3-1

### お子様の将来を想像してみよう！

---

お子様には将来どんな人になってほしいですか？  
そのお考えにより、家庭の教育方針が変わってきます。  
早速ですが、箇条書きでもいいので、以下の観点に沿って考えてみましょう。

#### ワーク①：お子様に将来どんな人間になってほしいですか？

価値観

手に入れてほしいもの（能力やライフスタイル、職業など）

世の中への影響

その他なんでも思いつく限りのキーワード

ここまで記入したものを踏まえて、一文で表すと？  
(Ex.娘/息子には将来、人々の多様性を柔軟に受け入れ、国際社会で活躍できる人になってほしいと願っております。)

## Lesson3-2

### ご家庭の教育方針を決めよう！

---

教育方針とは、ワークシート①で記入した将来像のようになるために、家庭でどのようなことに気を付けているかを具体化したものです。詳細は[こちらのnote](#)でお話ししていますので、さらに興味のある方は手に取ってみてください。

教育方針を書き出す際は、当たり前なことは書く必要はありません。例えば「挨拶を大事にする」というのは、できて当然のことなので、選ばれる理由にはなり得ません。その他「健康的な生活を送る」なども同様です。

**ワーク②：子育てで大切にしていることを3つ教えてください。**

**ワーク③：そのために家庭で行っている行動を教えてください**

## Lesson3-3

### お子様の強みを発掘しよう！

---

今回のワークはお子様の強みを整理していきます。

ポイントは謙遜しないこと！

我が子の素晴らしいところを語り尽くしましょう。

その際、具体的なエピソードも話し合いの中で共有していくと、面接対応の時もスムーズです。

**ワーク④：お子様の強みと象徴するエピソードを書いてください。**

強み：

強みとなったきっかけ：

強み：

強みとなったきっかけ：

強み：

強みとなったきっかけ：

## Lesson3-4

### お子様の成長を確認しよう！

---

子どもは日々成長しています。

そのため、意識して過ごさないと記憶に残らずどんどん忘れていってしまいます。

まずは、現時点でお子様の成長を感じたエピソードとお子様をご家族のサポートを受けて困難を乗り越え、成長した経験について書き出しましょう。

自転車、縄跳びなどは多くの家庭が書かれるエピソードなので、可能であればそれ以外のものを意識し探してみてください。

**ワーク⑤：お子様の成長を感じたエピソードと困難を乗り越えるためにご家庭でどのようなサポートをしたのか具体的に書いてください。**

お子様の成長を感じたエピソード：

困難を乗り越えるためにご家族でしたサポート内容：

ご家族のサポートによって、お子様が成長した点：

## Lesson3-5

### なぜ志望校でなければいけないのかを明確にしよう！

---

志望動機はどの私立・国立問わず必ず聞かれる項目です。

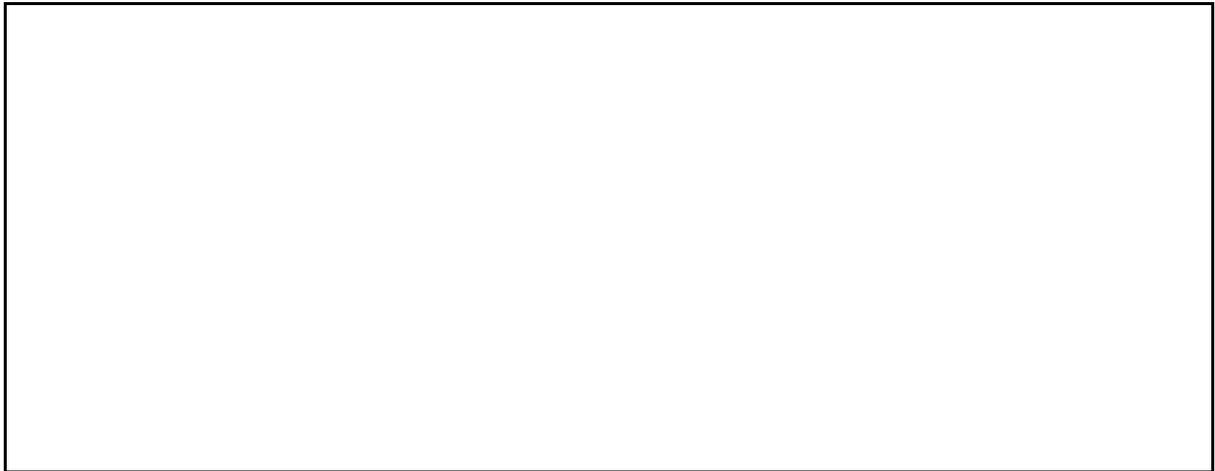
なぜ我が校に？という質問に家庭として明確な答えが出せなければ、知名度など学校ありきの家庭と見られてしまい、熱望度が先方に伝わりません。

大切なお子様の学び舎として志望校を選んだ理由を具体的にしていきましょう。

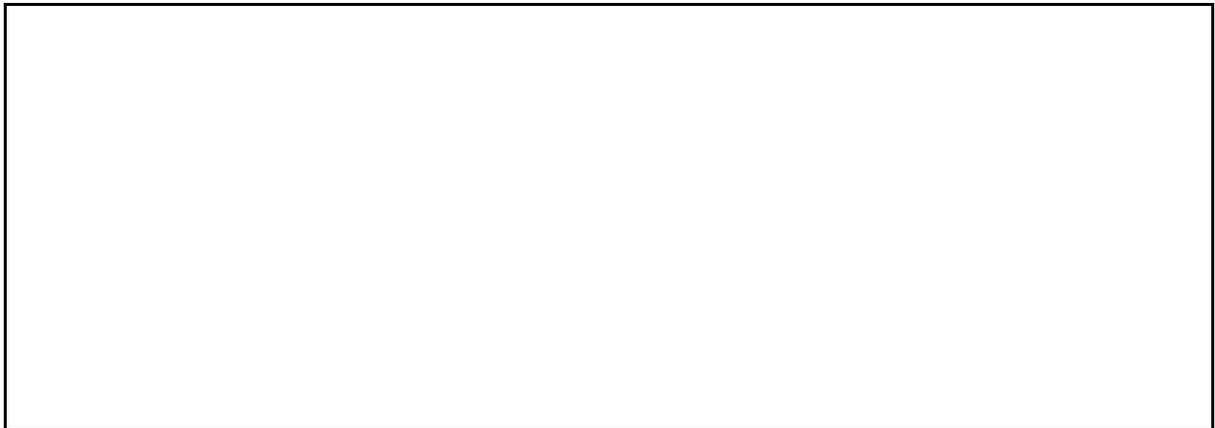
#### ワーク⑥：なぜ小学校受験をしようと思いましたか？

観点：価値観、ご自身の経験、友人関係、将来性

**ワーク⑦：志望校に惹かれたポイントを書き出してください。**



**ワーク⑧：志望校ならではの教育プログラムや取り組みの具体例を書き出してください。**



**ワーク⑨：志望校での教育でお子様にどのような力が身につき、どのような成長が期待できるか具体的に書き出してください。**



## Lesson4

### 今さら人に聞けない、願書のマナー

---

①願書を記入する際に基本的なマナーを押さえておきましょう。

OK：願書は指定された枠内にぴったりおさまるように書く

NG：左右に空白がある、最終行まで記入していない、枠外にはみ出す

OK：文字の大きさを揃えて、読みやすく丁寧な文字で書く

NG：癖字、達筆な草書

OK：丁寧語の文章で書く

NG：箇条書きはしない、原則会話文も使用しない、！や？などの記号も使用しない

OK：段落の頭は一字下げる（通常の作文ルールに則る）

NG：段落を変えずに続けて書く

OK：貴校

NG：御校（口語体）

OK：私共

NG：我々、我々夫婦は～

OK：息子は、娘は

NG：太郎は、花子は

OK：子どもの長所・強みが伝わる内容を書く

NG：子どもの短所・弱点と思われかねない内容を書く

OK：息子・娘の～したいという気持ちを親としてサポートしてきた

NG：多様性を実感させるため、息子・娘に～させてきた

OK：家庭でどのように子どもをサポートしているか具体的に書く

NG：習い事等の経験は家庭での取り組みに含まれません

OK：継続的な取り組みについて記載する

NG：この夏は～など単発の内容は家庭の取り組みとは言えません

OK：家庭での取り組みにより何を学び、どのように成長したか書く

NG：～を最後までやり遂げました。で文章が終わっている

## ②志望理由を書く際にやってしまいがちなNG例

NG：キリスト教、一貫校、女子校、男子校、英語教育などは他校にも当てはまるので志望理由として相応しくありません

NG：緑に恵まれた環境や最新鋭の素晴らしい設備も表面的なものに惹かれて志望したと思われかねません

NG：「説明会で聞いた～というお話に感銘を受けました」という内容だけでは志望理由として浅いです

→それについてどのように考えたのか、子どもがどのように成長すると思っているか、ご家庭の意見を書きます

NG：説明会等で出会った在校生について書いてもアピールにはなりません

NG：貴校にお世話になることで息子はより大きく成長できると確信し、などの表現は学校任せと思われかねないので避けます

NG：貴校、○年○組に在籍する親戚の～からとても良い学校だと聞いております、では志望理由として浅いです

→兄弟や親戚、知人が志望校に通っていることに触れる場合には、その方が志望校ほどのような教育によって成長したかまで触れます

## ●さいごに

ここまでレポートを読んでいただき、ありがとうございました。  
ワークシートもたくさんあり、全ての項目を埋めるまでに多くの時間を要したと思います。

どこまで続けるの？  
面倒くさすぎる！

なんて声も聞こえてきそうですが笑、小学校受験そのものを改めて見つめる機会として有意義に使ってもらえたら嬉しいです。

実際のところ、小学校受験なんてしなくても誰でも小学生になれます。  
小学校受験は小学校という環境を選択する一つ的手段にすぎません。

そんなのわかってる、という方でも合否が関わるものなので、準備期間中はどうしてもナーバスになってしまいますよね。

何を隠そう、私自身もそうでした。  
本番まであと数ヶ月とカウンドダウンが始まると、

朝起きたら志望校に合格してたりしないかな～

とか

苦手だった回転図形がサクサクできるようになってないかな～

とか

今思えばしょうもない妄想ばかりしてましたね笑。

当然、妄想は妄想のままです（当たり前！）。

あなたもよく知っているとおり、小学校受験は運と縁の世界です。  
しかしその運は味方につけることができるし、縁も手繰り寄せることもできます。

地道にコツコツ努力を重ねることによって。

一見、面倒クセっ！と思われるようなことをできる人ってめちゃめちゃ少ないです。

ぶっちゃけ、みんなやらないから【やるだけで】差が付けられるんですよ。

今回9個ものワークを付けた理由もそれです。  
全てこなせば、それまでぼんやりしていたものを可視化できます。

迷いも、悩みも、強みも、希望も。  
これを知っておくのと知らないままで過ごすのとでは、辿り着けるゴールが全く変わってきます。

そうだな...

視界がはっきりと見えるメガネをかけて歩くのって気分爽快で足取りも軽やかになりそうじゃないですか。

でも、視界がぼんやり曇っているメガネをかけてたらどうです？

転ばないように、事故を起こさないように目の前を確認しながら慎重に歩かなきゃいけないので、どうしてもゆっくり歩くことになりますよね。

両者をよーいどん！で競争させたら、当然、視界がはっきりしてるメガネをかけた人の方が早く、確実にゴールに到達するはずですよ。

実は、小学校受験も同じです。

なんで小学校受験なの？  
我が子にどんな大人になってほしいの？  
志望校じゃなきゃと思う理由は何？

などなど、ワークで問いかけたことを淀みなく言える状態を作っておくことで、願書や面接をスムーズにこなせるようになります。

だからこそ、レポートを手にとってくれたあなたには面倒くさがらずにワークに取り組んでみてほしいなと思ってます。

最後まで長々と喋っちゃってすみません。

でも、それだけあなたの元に吉報がやってくることを祈ってます。  
マジで！！！！！！

ということで、今回はこのへんで。

あ、願書や国立小の保護者作文課題添削なんかに興味ある方います？  
もしいたらメルマガに返信でもTwitterのDMでもなんでもいいんでお知らせください。

私にできること考えてみます。

では！

あや 拝